

中野ルネサンス

杉山祐樹様

アンケートについて、以下に回答させていただきます。

1、子ども手当の一部地方負担について

B 国が全額負担すべき

【子ども手当のさらなる増額には反対です。認可保育園の増設など総合的な子育て支援に予算を回すことが必要です。扶養控除の廃止によって負担増になる世帯がでないよう税制上の措置をとることが必要と考えます。】

2、家庭ごみの有料化について

c その他

【有料化には反対です。有料化によって根本的にゴミが減少するとは考えません。ただし、ゴミを減らすための取り組みなどは、区民の方や環境団体などの意見も踏まえ、検討すべきと考えます。】

3、議員定数について

c その他

【議員を減らす前に現職議員が、①区民の声（要求）をしっかりと聞きそれを議会に届けているか（議案提案数の数など）、②住民本位の政治のためにチェック機能を果たしているかの吟味が必要と考えます。その役割を果たしていなければ、定数削減の前に、役割をしっかりと果たさせることが、まず必要であると考えます。】

4、議員報酬及び政務調査費について

c その他

【区民の方の生活状況からみると、議員報酬額は区民目線で検討すべきであると考えます。議員の費用弁償はなくしても良いと考えます。政務調査費については、使途基準見直しを行い、そのなかでも飲食代支給はなくすべきと考えます。】

5、政務調査費の1円からの公開

A 公開すべき

【皆様からお預かりした税金であり、どう使われたかは1円単位で公開すべきと考えます。日本共産党は1円からの領収書添付を提案しています。】

6、中野駅再開発について

A 見直すべき

【中野駅北口のバリアフリー化は当然必要ですが、駅周辺の開発の中には、まだ使える区役所の移転・新築も計画されています。耐震化に問題なくまだ使える区役所の移転・新築には反対です。区民生活の支援、そして災害対策等にまわすべきと考えます。】

7、田中区長の評価点

【及第点をどこにおいているかが不明であり、点数で評価するものではなく政策の中身で判断すべきと考えるため点数はつけられません。】

8、自己アピール

8年間、作業療法士として医療現場で働いてきました。度重なる医療負担増加、保険証の取り上げによって医療を受けられない方が増加、医療現場の人手不足も深刻です。現場の声を届け、区民の方の命と健康を守る政治への転換に全力で取り組みます。

○今後の国の原子力政策について

D その他

【新しい安全基準のもと、全国にある原発の総点検をまず行うこと、また、原発を新增設する計画は中止、同時に原発依存のエネルギー政策から自然エネルギー（再生可能エネルギー）への転換が必要と考えます】

以上